QUIETCOMFORT EARBUDS

安全およびセキュリティ上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

この製品は、すべての適用される電磁両立規則2016およびその他すべての適用される英国の規制に準拠しています。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

Bose Corporationはここに、この製品が無線機器規則2017の必須要件およびその他すべての適用される英国の規制に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。www.Bose.com/compliance

安全上の留意項目

1. 本書をよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用して行ってください。
7. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリーのみをご使用ください。

警告 / 注意

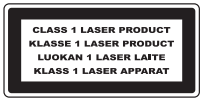
- 誤って飲み込まないように、イヤホンはお子様やペットが触れない場所に置いてください。イヤホンにはリチウムイオンバッテリーが内蔵されているため、飲み込むと事故につながる恐れがあります。飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診断を受けてください。イヤホンを使用していないときは、充電ケースに入れて蓋を閉め、小さなお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
- イヤホンはお子様には使わせないでください。
- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるイヤホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
  - イヤホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
  - 再生機器の音量を下げてからイヤホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 本製品をご使用の際は、以下の基本的な注意事項を必ずお守りください。
  - 充電ケースをお使いになる前に、使用方法をよくお読みください。
  - お子様のいる場所で充電ケースを使用する場合は、お子様が直接手を触れないように十分ご注意ください。
  - 充電ケースが水、雨や雪、液体などで濡れないようにしてください。
  - メーカー純正品または推奨品ではない電源アダプターや充電器を使用すると、火災や怪我などの原因となる恐れがあります。
  - 定格出力を超える機器の充電に使用しないでください。出力が定格を超えると、火災が発生したり怪我をしたりする恐れがあります。
  - 破損した状態で使用したり、改造したりしないでください。破損した状態のバッテリーや改造したバッテリーを使用すると、火災や破裂の原因となり、怪我をする恐れがあります。
  - 充電ケースを分解しないでください。サービスまたは修理が必要な場合は、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。発火や怪我をする恐れがあります。

- 充電ケースのカバーを外したり、物にぶつけたりしないでください。また、火気や高温にさらされるような場所に放置しないでください。焼却したり、100℃を超える高温にさらしたりすると、破裂する恐れがあります。
- 修理が必要な際は、必ずBoseカスタマーサービスにお問い合わせください。これにより、製品の安全性が維持されます。

- 運転中の通話にイヤホンを使用する場合は、携帯電話とヘッドホンの使用に関する国または地域の法令を確認し、これを遵守してください。一部の国または地域の法令では、運転中の製品の使用について、片耳だけのイヤホンの使用など、特定の制限事項が適用される場合があります。車両を運転しているときは、イヤホンを使用して音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いているときなど、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ノイズキャンセリング機能付きイヤホンを使用しないでください。
  - アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、イヤホンの電源をオフにするか、ノイズキャンセリング機能をオフにして音量を下げてイヤホンをお使いください。
  - イヤホンを使用しているときは、ノイズキャンセリング機能が最も弱い状態でも確認や注意喚起の音が普段と異なった感じで聞こえることがありますので、ご注意ください。
- お使いの製品では、ノイズキャンセリング機能に関連して短い通知音が発生することがあります。ただし、異常に大きなノイズが発生した場合は、イヤホンの電源を切り、Boseカスタマーサービスにご連絡ください。
- イヤホンを長時間水に浸したり、水泳や水上スキー、サーフィンなどのウォータースポーツで使用したりしないでください。
- 熱を感じた場合、または音声が聞こえなくなった場合には、すぐにイヤホンを外してください。

のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。

この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。



このイヤホンは、EN / IEC 60825-1:2014に基づき、クラス1レーザー製品に分類されています。

- 許可なく製品を改造しないでください。
- 付属のイヤーチップを取り付けずにイヤホンを使用しないでください。
- この製品には、法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- 付属のバッテリーは、取り扱いを誤った場合、火災や化学火傷の原因になる恐れがあります。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 充電する前に、イヤホンと充電ケースから汗を拭き取ってください。
- IPX4は永続的なものではなく、通常の使用によって防水性能が低下する場合があります。
- 製品内部の部品から危険なレーザーが放出されるのを防ぐため、指示に従って本製品を使用してください。イヤホンの調整または修理は、必ず資格を持つサービス担当者にお任せください。
- Laser Notice 56 (2019年5月8日)に記載されているIEC 60825-1 Ed. 3への準拠を除き、21 CFR 1040.10および1040.11に準拠しています。

注: 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つ あるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダ イノベーション・科学経済開発省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

このデバイスは、FCCおよびカナダ イノベーション・科学経済開発省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

FCC ID: A94429708 / FCC ID: A94BL3R / FCC ID: A94BL3L

IC: 3232A-429708 / IC: 3232A-BL3R / IC: 3232A-BL3L

ケースの型番: 429708

右イヤホンの型番: BL3R

左イヤホンの型番: BL3L

このシステムのイヤホンは、電波法に定められた規定に従って認定されています。

R
001-A16624 (L)
001-A16623 (R)
001-A16625 (CASE)

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

ヨーロッパ向け:

運用周波数帯: 2400 ～ 2483.5 MHz

最大送信出力20 dBm EIRP未満

最大送信出力が規制値を下回っているため、SARテストは不要で、適用される規制ごとに免除されます。

この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることになります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

低電力無線デバイスの管理規制

第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまでただちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。

廃電池請回收

使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。

Li-ion

中国における有害物質の使用制限表

有毒/有害物質または成分の名称および含有量						
	有毒/有害物質および成分					
パーツ名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	X	O	O	O	O	O
金属パーツ	X	O	O	O	O	O
プラスチックパーツ	O	O	O	O	O	O
スピーカー	X	O	O	O	O	O
ケーブル	X	O	O	O	O	O

この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。

O: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。

X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。

台湾における有害物質の使用制限表

機器名: 充電ケース、型式: 429708						
	制限される物質および化学記号					
ユニット名	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr+6)	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	–	○	○	○	○	○
金属パーツ	–	○	○	○	○	○
プラスチックパーツ	○	○	○	○	○	○
スピーカー	–	○	○	○	○	○
ケーブル	–	○	○	○	○	○
注1:「○」は、制限される物質のパーセント含有量が、参照値のパーセントを超えていないことを示します。 **注2:**「–」は、制限される物質が免除に該当することを示します。						

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「1」は2011年または2021年です。

製造場所: シリアル番号の7桁目の数字は製造場所を表します。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plant 9, No. 353 North Riying Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan Phone Number: +886-2-2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

英国における輸入元: Bose Limited, Bose House, Quayside Chatham Maritime, Chatham, Kent, ME4 4QZ, United Kingdom

入力定格: 5V ⎓ 1.2A

CMIIT IDは充電ケースの上にあります。

製品情報の控え

イヤホンの日付コードはイヤホンのノズルに記載されています。充電ケースのシリアル番号は、イヤホンを収納する充電ケースのくぼみに記載されています。モデル番号は充電ケースの底面に記載されています。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをお勧めします。製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。

セキュリティ情報

この製品は、Boseから自動セキュリティアップデートを受信することができます。自動セキュリティアップデートを受信するには、Bose Musicアプリで製品のセットアップを完了し、製品をインターネットに接続する必要があります。**セットアップを完了しない場合は、Boseが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**

Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、およびiPodはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本で使用されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Made for Appleバッジの使用は、アクセサリーがバッジに記載されているApple製品への接続専用に設計され、Apple社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。Apple社は、本製品の動作や、安全性および規制基準の適合性について、一切の責任を負いません。

*Bluetooth®*のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

GoogleおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。

この製品にはSpotifyソフトウェアが組み込まれており、次のサイトに掲載されたサードパーティのライセンスが適用されます: www.spotify.com/connect/third-party-licenses

SpotifyはSpotify ABの登録商標です。

Bose、Bose Music、ActiveSense、およびQuietComfort EarbudsはBose Corporationの商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2025 Bose Corporation.本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

The following license disclosures apply to certain third-party software packages used as components in the product.

Package: FreeRTOS

Copyright © Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

The FreeRTOS package is subject to the license terms reprinted below:

MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Package: Nanopb

Copyright © 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>.

The Nanopb package is subject to the license terms reprinted below:

Zlib License

© 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Package: Mbed TLS 2.16.1

© ARM Limited. All rights reserved.

The Mbed TLS package is subject to the license terms reprinted below:

Apache License

Version 2.0, January 2004

http://www.apache.org/licenses/

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

   "License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

   a. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
   b. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
   c. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do

not pertain to any part of the Derivative Works; and If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

4. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
5. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
6. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
7. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
8. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

©2021 Bose Corporation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at: http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

内容物の確認
内容物 14

BOSE MUSIC アプリのセットアップ
Bose Music アプリをダウンロードする 15
イヤホンを既存のアカウントに追加する 15

防水性能 16

装着方法
イヤホンを装着する 17
フィット状態をチェックする 18
別のサイズのイヤーチップを試す 19
イヤーチップを交換する 20

電源
電源オン 21
電源オフ 22
スタンバイ 22

タッチコントロール
タッチセンサーの場所 23
メディアの再生と音量調節 23
通話 24
着信の通知 24
ノイズキャンセリング 24
モバイル機器の音声コントロール 25

装着検出
自動再生/停止 26
着信自動応答 26
ノイズキャンセリングの自動オフ機能 26

ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリングモード 27
ActiveSense™アウェアモード 27
ノイズキャンセリング機能の調整 28
通話中のノイズキャンセリング機能について 28
ノイズキャンセリング機能のみを使用する 29

タッチコントロールのカスタマイズ

ショートカット 30
ショートカットを設定する 30
ショートカットを使用する 30
ショートカットを削除する、変更する 30

バッテリー

イヤホンを充電する 31
充電ケースを充電する 32
イヤホンの充電状態を確認する 32
イヤホンの使用中 32
イヤホンの充電中 32
充電ケースのバッテリー残量を確認する 33
充電時間 33
ワイヤレス充電 34

イヤホンと充電ケースの状態

イヤホンのステータスインジケーター 35
Bluetooth® の状態 35
バッテリーの状態 35
充電ケースのステータスインジケーター 36
バッテリーの状態 36
アップデートとエラーの状態 36

BLUETOOTH 接続

モバイル機器の*Bluetooth* メニューを使用して接続する 37
モバイル機器の接続を解除する 38
モバイル機器を再接続する 38
以前に接続していた機器を切り替える 39
イヤホンのデバイスリストを消去する 39

補足事項

イヤホンを保管する 40
イヤホンと充電ケースのお手入れ 40
交換部品とアクセサリー 40
保証 40
イヤホンをアップデートする 41
イヤホンの日付コードを確認する 41
充電ケースのシリアル番号を確認する 41

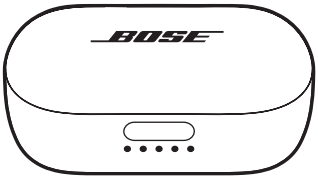
トラブルシューティング

最初にお試しいただくこと 42
その他の対処方法 42
イヤホンと充電ケースを再起動する 48

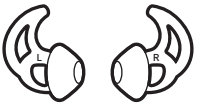
内容物

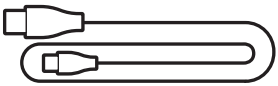
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。

Bose QuietComfort Earbuds

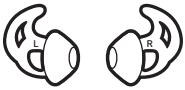


充電ケース





USB-C - USB-Aケーブル



イヤーチップ(サイズ1および3)

注: サイズ2のイヤーチップはイヤホンに取り付けられています。イヤーチップのサイズを確認する方法は、19ページをご覧ください。

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、使用せず、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/QCEarbuds

Bose Musicアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器からイヤホンのセットアップや操作を行うことができます。

このアプリを使用して、*Bluetooth*接続の管理、イヤホンの設定の管理、音声ガイドの言語の選択、ワイヤレス充電に関する情報の確認、新機能の適用を行うことができます。

注: 別のBose製品用のBoseアカウントを既に作成してある場合は、「イヤホンを既存のアカウントに追加する」をご覧ください。

BOSE MUSICアプリをダウンロードする

1. モバイル機器でBose Musicアプリをダウンロードします。

   注: 中国本土にお住まいの方は、Bose音乐アプリをダウンロードしてください。

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

2. アプリの手順に従ってください。

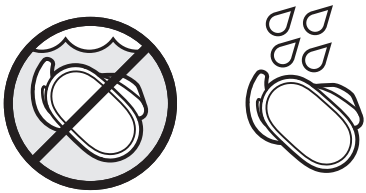
イヤホンを既存のアカウントに追加する

Bose QuietComfort Earbudsを追加するには、Bose Musicアプリを開いてイヤホンを追加します。

イヤホンはIPX4 (生活防水)規格に適合しており、汗や悪天候の影響を受けにくいように設計されていますが、水に浸かった状態における防水性能はありません。

注意:

- イヤホンを装着したまま泳いだりシャワーを浴びたりしないでください。
- イヤホンを水に沈めないでください。



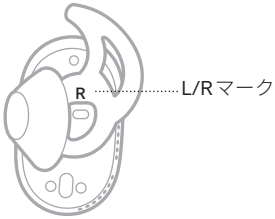
注:

- 錆を防ぐために、イヤホンの充電用接点を乾いた柔らかい綿棒や同等品で定期的に清掃してください。
- IPX4は永続的なものではなく、通常の使用によって防水性能が低下する場合があります。

イヤホンを装着する

1. イヤーチップが耳にやさしく収まるようにイヤホンを耳に差し込みます。

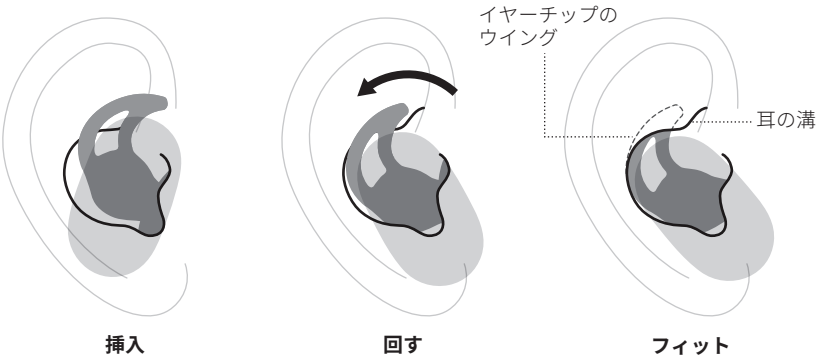
   注: イヤーチップにはそれぞれ、**L**(左)または**R**(右)のマークが付いています。



2. イヤホンを少し後ろに回して、イヤーチップを耳の入り口にフィットさせ、快適な状態で耳をふさぎます。

   注: イヤホンを後ろ(または前)に回しすぎると、イヤホンやマイクの音質が損なわれる場合があります。

3. イヤーチップのウイング部分の先端を耳の溝にフィットさせます。



4. フィット状態をチェックします(18ページを参照)。

5. 手順1から4を繰り返して、もう1個のイヤホンも装着します。

フィット状態をチェックする

鏡を使って、イヤホンが後ろに正しく回転し、イヤーチップのウイング部分が耳の溝にフィットし、左右の耳に最適なサイズのイヤーチップが使用されていることを確認します。

フィット状態	チェック方法	
適切なフィット		イヤーチップが適切にフィットしている場合: • イヤーチップは耳にやさしく収まり、快適な状態でしっかりと耳をふさいでいます。周囲のノイズがこもって聞こえるはずです。 **注:** ノイズキャンセル機能により、こもったノイズが聞こえにくくなる場合があります。 • イヤーチップのウイング部分が突き出たり、耳の溝で押しつぶされたりしていません。
大きすぎる		イヤーチップが大きすぎる場合: • イヤーチップが耳の入り口で押しつぶされているように感じます。 • イヤーチップのウイング部分が突き出たり、耳の溝で押しつぶされたりしています。
小さすぎる		イヤーチップが小さすぎる場合: • イヤーチップが耳の穴に深く入ってゆるく感じ、頭を動かしたときに抜けてしまいます。 • イヤーチップのウイング部分が耳の溝に届いていません。

別のサイズのイヤーチップを試す

イヤホンを長時間装着してみます。イヤホンが耳にぴったりとフィットしていない場合や、音質が期待どおりでない場合は、別のサイズのイヤーチップを試してみてください。

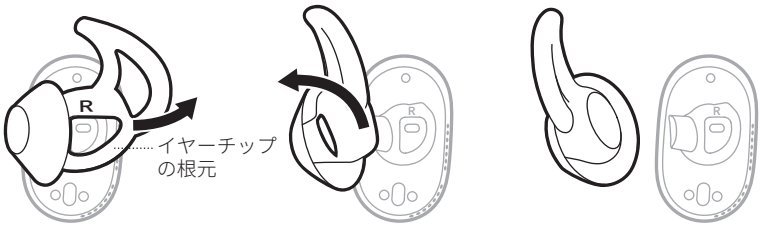
イヤーチップの底面には、サイズを示す**1** (Small)、**2** (Medium)、**3** (Large)のマークがあります。

サイズ2のイヤーチップはイヤホンに取り付けられています。サイズ2がゆるすぎると感じる場合は、サイズ3をお試しください。きつすぎると感じる場合は、サイズ1をお試しください。

イヤーチップは、3つのサイズをすべて試すか、左右で異なるサイズを使うことが必要になる場合もあります。

イヤーチップを交換する

1. イヤホンを持ち、イヤーチップの根元をやさしくつまんで、剥がすようにしてイヤホンから取り外します。

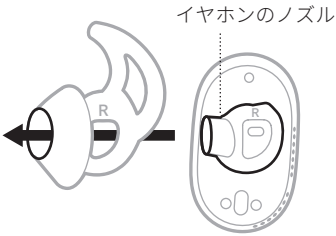


引き伸ばす **剥がす** **取り外す**

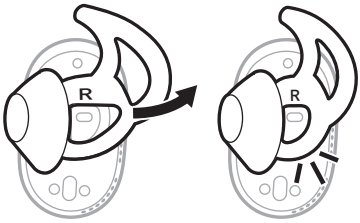
注意: 上部を引っ張って、イヤーチップを破かないようにしてください。

2. 新しいイヤーチップのサイズを選択します(19ページを参照)。

3. イヤホンのノズルをイヤーチップの裏側に合わせて、イヤホンのノズルをイヤーチップに挿入します。



4. イヤーチップのベース部分がノズルを覆うように伸ばしてかぶせ、しっかりと収まるまで押し込みます。



引き伸ばす **押す**

5. イヤホンを装着します(17ページを参照)。

6. フィット状態をチェックします(18ページを参照)。

電源オン

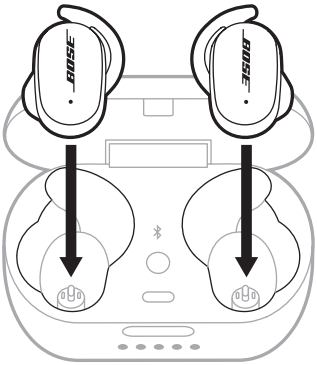
充電ケースの前面にあるボタンを押します。

充電ケースを開けると、イヤホンの電源が入ります。イヤホンのステータスインジケーター (35ページを参照) と充電ケースのステータスインジケーターが点灯します(36ページを参照)。

注: 充電ケースからイヤホンを取り出すときは、バッテリーの寿命を保ち、ケースにごみが入らないように、ケースを閉じてください。

電源オフ

1. 両方のイヤホンを充電ケースに入れます。



イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。

2. ケースを閉じます。

イヤホンの電源がオフになります。

スタンバイ

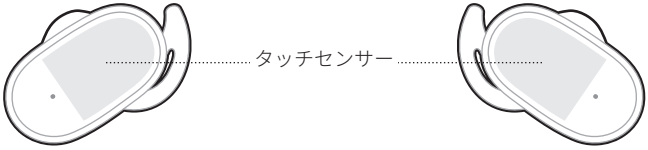
イヤホンをケースから取り出して使用されない状態が続くと、スタンバイ機能が働き、イヤホンのバッテリーの消耗が抑えられます。イヤホンを両耳から外して20分ほど経過すると、イヤホンがスタンバイ状態になります。

イヤホンをスタンバイ状態から復帰するには、両方のイヤホンを耳に装着します。

タッチコントロールを使用するには、イヤホンのタッチセンサーをタップまたはスワイプします。タッチコントロールでは、音楽の再生/一時停止、音量の調節(有効の場合)、基本的な通話機能、モバイル機器の音声コントロール機能、ノイズキャンセリング機能の調整、ショートカットの使用などの操作を行えます(30ページを参照)。

タッチセンサーの場所

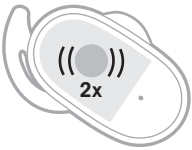
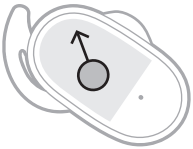
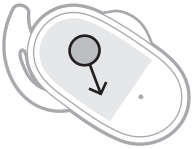
タッチセンサーは左右のイヤホンの外側にあります。右イヤホンでは、メディアの再生、音量調節、通話機能、モバイル機器の音声コントロール機能を操作できます。左イヤホンでは、ノイズキャンセリング機能とショートカットを操作できます。



ノイズキャンセリング
ショートカット

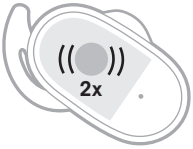
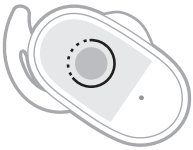
メディアの再生
音量
通話
モバイル機器の音声コントロール

メディアの再生と音量調節

コントロール	操作方法	
再生/一時停止	右イヤホンを続けて2回タップします。	
音量を上げる*	右イヤホンを上にスワイプします。	
音量を下げる*	右イヤホンを下にスワイプします。	

*この機能を有効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

通話

コントロール	操作方法	
着信に応答する/終話する	右イヤホンを続けて2回タップします。	
着信を拒否する	右イヤホンを長押しします。	

注: マイクは右イヤホンにあります。通話中は、右イヤホンを装着したままにする必要があります。音声は両方のイヤホンから聞こえます。

着信の通知

音声ガイドで、着信の発信元と通話の状態を通知します。

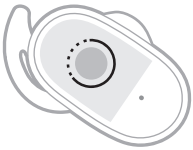
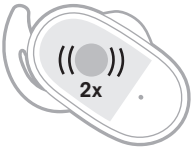
着信の通知を停止するには、Bose Musicアプリを使用して音声ガイドを無効にします。このオプションは設定メニューから設定できます。

ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリングモードを変更するには、左イヤホンを続けて2回タップします(28ページを参照)。

モバイル機器の音声コントロール

イヤホンを使って、モバイル機器の音声コントロールにすばやくアクセスできます。右イヤホンに内蔵されているマイクがモバイル機器の外部マイクとして機能します。

コントロール	操作方法	
モバイル機器の音声コントロール機能を使用する	ビープ音が聞こえるまで、右イヤホンを長押しします。放してから、リクエストを言います。	
モバイル機器の音声コントロール機能を停止する	右イヤホンを続けて2回タップします。	

装着検知では、センサーを使用して、右イヤホンを装着していることを識別します。右イヤホンを装着したり外したりすることで、音楽の再生/一時停止の切り替え、着信への応答(有効な場合)、ノイズキャンセリング機能の調整が可能です。

注: 装着検出機能を無効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

自動再生/停止

片方のイヤホンを外すと、両方のイヤホンで音楽の再生が一時停止します。

再生を再開するには、イヤホンをもう一度装着します。

着信自動応答

右イヤホンを装着して電話に出ることができます。

注: この機能を有効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

ノイズキャンセリングの自動オフ機能

片方のイヤホンを外すと、もう片方のノイズキャンセリングモードは最小になります(27ページを参照)。

もう片方のイヤホンのノイズキャンセリングモードを以前のモードに戻すには、イヤホンを再度装着します。

ノイズキャンセリングで周囲の不要なノイズを抑制することにより、よりクリアで臨場感のあるサウンドを再生できます。2つのノイズキャンセリングモード(クワイエットとアウェア)のどちらかを選択できます。

クワイエットモードでは、最高レベルのノイズキャンセリング機能により、不快なノイズを遮断できます。

アウェアモードではノイズキャンセリングが最も弱い状態になり、音楽を楽しみながら周囲の音を聞くことができます。

また、アウェアモードには、突然の大きな音を抑えるActiveSense™テクノロジーが搭載されています。

音の好みと環境に合わせてノイズキャンセリングモードを選択してください。

ノイズキャンセリングモード

モード	説明
クワイエット	最高クラスのノイズキャンセリングレベルでBoseサウンドを楽しめます。
アウェア	音楽を楽しみながら周囲の音を聞くことができます。

注: イヤホンの電源をオンにすると、最後に使用したモードになります。

ActiveSense™アウェアモード

ActiveSense™テクノロジーを採用したアウェアモードのダイナミックなノイズキャンセリング機能により、不要なノイズを抑えながら周囲の音を聞くことができます。

ActiveSense™アウェアモードでは、突然の音や大きな音が近くで発生したときに、イヤホンで自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。ノイズが止まると、ノイズキャンセリング機能は自動的に再びオフになります。

注: ActiveSense™をオフにするには、Bose Musicアプリを使用します。

ノイズキャンセリング機能の調整

ノイズキャンセリングモードを変更するには、左イヤホンを続けて2回タップします。

選択したノイズキャンセリングモードを知らせる音声ガイドが流れます。

ヒント: ノイズキャンセリングモードは、Bose Musicアプリを使用して変更することもできます。

通話中のノイズキャンセリング機能について

電話が着信すると、イヤホンのノイズキャンセリングモードはそのときの設定が継続され、セルフボイスがオンになります。セルフボイスにより、自分の声が聞こえることでより自然に話すことができます。

通話中にノイズキャンセリングモードを調整するには、左イヤホンを続けて2回タップします。

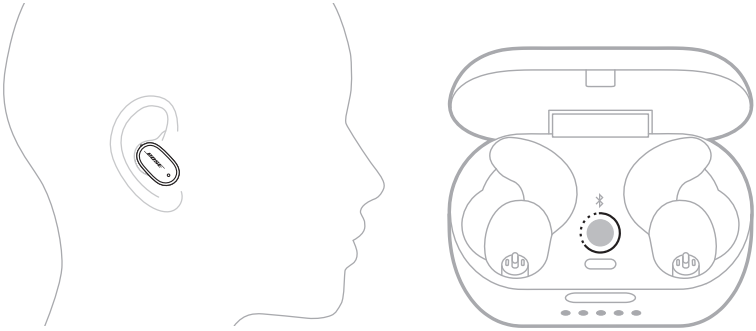
注:

- 通話中はノイズキャンセリングの自動オフ機能は無効になります(26ページを参照)。
- セルフボイスを調整するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。
- 通話中はActiveSense™が無効になります。

ノイズキャンセリング機能のみを使用する

音楽を再生しなくても、周囲のノイズを抑制できます。仕事やほかの大切なことに集中することができます。

1. 「*Bluetooth* オフ」という音声ガイドが聞こえるまで、充電ケースの*Bluetooth* ボタン ᛒ を長押しします。



モバイル機器の接続が解除され、音楽の再生がすべて停止します。

2. 使用するノイズキャンセリングモードを設定するには、左イヤホンを続けて2回タップします(27ページを参照)。

注: モバイル機器を再接続するには、機器の*Bluetooth* リストからイヤホンを選択します。

ショートカット

ショートカットを使用して、以下の機能にすばやく簡単にアクセスすることができます。

- イヤホンの充電状態を確認する
- トラックを送る、トラックを戻す
- Spotify® のタップ再生を使用する

ショートカットを設定する

ショートカットを設定するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

ショートカットを使用する

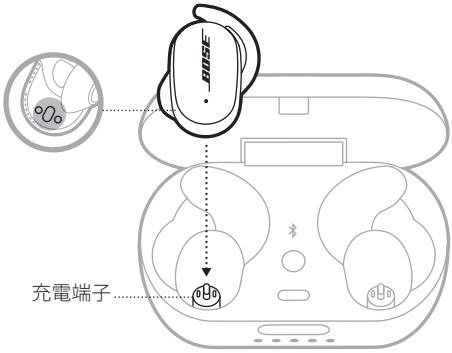
ショートカットを使用するには、左イヤホンを長押しします。

ショートカットを削除する、変更する

ショートカットを削除または変更するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

イヤホンを充電する

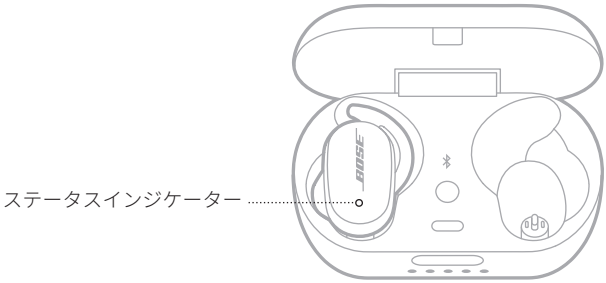
1. 左イヤホンの接点を充電ケース左側の充電端子の位置に合わせます。



注: 充電の前に、室温が8℃ ～ 39℃の範囲内であることを確認してください。

2. イヤホンを充電ケースに入れると、磁石の力で定位置に収まります。

   イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。



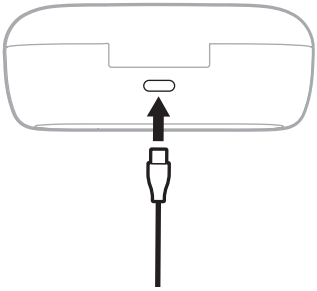
3. 手順1と2を繰り返して、右イヤホンも充電します。
4. 充電ケースを閉じます。

   注: ケースも充電中の場合は、開いたままでもかまいません。

充電ケースを充電する

注意: この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。

1. 充電ケースを閉じた状態で、USBケーブルの小さい方のプラグをUSB-C端子に接続します。



2. もう一方のプラグをUSB-Aウォールチャージャー (別売)に接続します。

   充電ケースのステータスインジケーターが点灯します(36ページを参照)。

   注:

   - イヤホンがケースに収納されている場合は、ケースを開いたままでもかまいません。
   - 充電の前に、室温が8℃ ～ 39℃の範囲内であることを確認してください。

イヤホンの充電状態を確認する

イヤホンの使用中

- 充電ケースからイヤホンを取り出して耳に装着すると、イヤホンのバッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れます。
- バッテリー残量を確認するショートカットを設定している場合は、左イヤホンを長押しします(30ページを参照)。イヤホンのバッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れます。
- Bose Musicアプリを使用します。イヤホンのバッテリー残量はホーム画面に表示されます。

注: 片方のイヤホンのバッテリー残量がもう片方のイヤホンより低い場合、音声ガイドは低い方のバッテリー残量を通知します。バッテリー残量が低下すると、「バッテリー残量が低下しています。すぐに充電してください」と聞こえます。

イヤホンの充電中

イヤホンを充電ケースに収納すると、イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。

充電ケースのバッテリー残量を確認する

充電ケースの前面にあるボタンを押して、ケースを開きます。

現在の充電状態に応じて、充電ケースのステータスインジケーターが点灯します(36ページを参照)。

充電時間

コンポーネント	充電時間
イヤホン	2時間
充電ケース	3時間

注:

- イヤホンのバッテリー残量が少なくなった場合、ケースを閉じて15分間急速充電することで、最大2時間使用できます。
- 完全に充電した場合、イヤホンを最大6時間使用できます。
- 完全に充電されているケースでは、イヤホンを2回まで充電できます。
- イヤホンがケースに収納されている場合は、ケースの充電時間がこれより長くなることがあります。

ワイヤレス充電

Qi機能に対応した他社製ワイヤレス充電器(別売)を使用してケースを充電できます。

ワイヤレス充電器の中央に充電ケースを置きます。

充電ケースのステータスインジケーターが点灯します(36ページを参照)。

注: 詳しくは、ワイヤレス充電器の取扱説明書をご覧ください。

イヤホンのステータスインジケーター

イヤホンのステータスインジケーターは左右のイヤホンの外側にあります。

*Bluetooth*の状態

モバイル機器の*Bluetooth*接続の状態を示します。

インジケーターの表示	システムの状態
青の遅い点滅	接続準備完了
青の点滅	接続中
青の点灯	接続済み

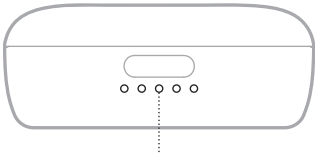
バッテリーの状態

イヤホンのバッテリーの状態を示します。

インジケーターの表示	システムの状態
白の遅い点滅	充電中
白の点灯	充電完了
赤の遅い点滅	充電が必要
赤と白の点滅	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

充電ケースのステータスインジケーター

充電ケースのステータスインジケーターは、充電ケースの前面にあります。ステータスインジケーターは、充電ケースの充電状態とバッテリー残量、およびイヤホンのアップデート状態を示します。



バッテリーの状態

充電ケースのバッテリー残量を示します。

インジケーターの表示	バッテリー残量
○●●●●	0% ～ 20%
○○●●●	21% ～ 40%
○○○●●	41% ～ 60%
○○○○●	61% ～ 80%
○○○○○	81% ～ 100%

注: ケースの充電中は、現在の充電状態に応じて端のインジケーターが点滅します。充電が完了すると、充電ケースのステータスインジケーターが5つとも白く点灯します。

アップデートとエラーの状態

アップデートとエラーの状態を示します。

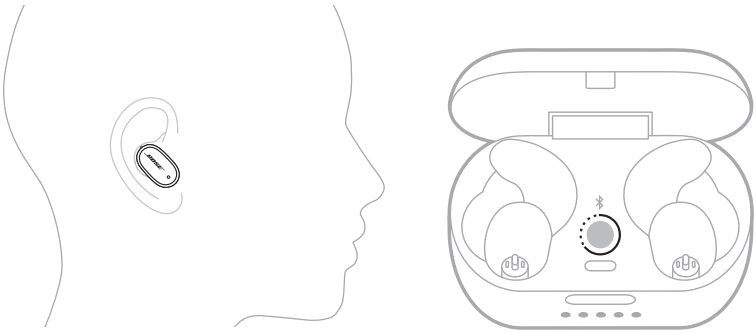
インジケーターの表示	システムの状態
☼○●●●	イヤホンをアップデートしています(41ページを参照) **注:** 充電ケースのステータスインジケーターは、先頭のインジケーターから順に点滅します。
☼●☼●☼	充電エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください

モバイル機器の*BLUETOOTH*メニューを使用して接続する

イヤホンのデバイスリストには、機器を最大7台記憶できます。ただし、一度に接続して音楽を再生できる機器は1台だけです。

注: 最も良い方法は、Bose Musicアプリを使用してモバイル機器を設定し、接続することです(15ページを参照)。

1. 「接続準備完了」という音声ガイドが聞こえるまで、充電ケースの*Bluetooth*ボタン ⁑ を長押しします。



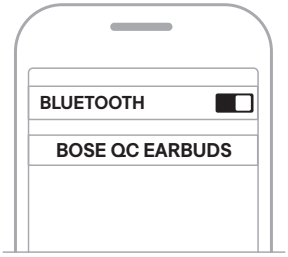
注: イヤホンを装着していない場合は、イヤホンのステータスインジケーターが青くゆっくりと点滅するまで、充電ケースの*Bluetooth*ボタン ⁑ を長押しします。

2. モバイル機器の*Bluetooth*機能をオンにします。

注: 通常、*Bluetooth*機能は「設定」メニューにあります。

3. デバイスリストからイヤホンを選択します。

注: Bose Musicアプリでイヤホンに付けた名前を探してください。イヤホンに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。



接続すると、「<モバイル機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえます。モバイル機器のリストにイヤホンの名前が接続済みと表示されます。

注: イヤホンを装着していない場合は、イヤホンのステータスインジケーターが青く点灯するのを確認します。

モバイル機器の接続を解除する

モバイル機器の接続を解除するには、Bose Musicアプリを使用します。

ヒント: モバイル機器の*Bluetooth*設定を使用して接続を解除することもできます。*Bluetooth*機能を無効にすると、他の機器との接続もすべて解除されます。

モバイル機器を再接続する

イヤホンの電源をオンにすると、最後に接続していたモバイル機器に接続します。

注:

- モバイル機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- モバイル機器の*Bluetooth*機能が有効であることを確認します。

以前に接続していた機器を切り替える

充電ケースの*Bluetooth*ボタン ᛒ を使用して、以前に接続していた機器を切り替えることができます。

ヒント: また、*Bluetooth*設定で、以前に接続していた機器を切り替えることもできます。

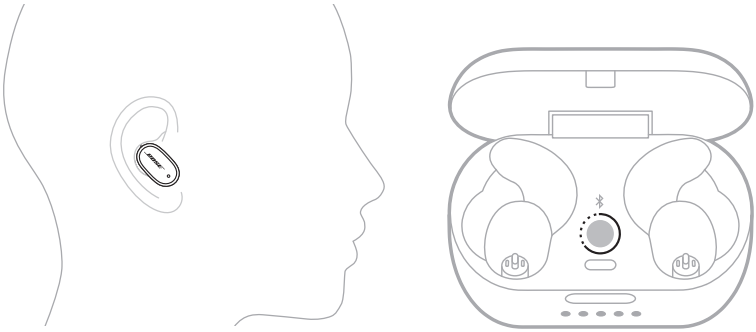
1. 充電ケースの*Bluetooth*ボタン ᛒ を押すと、現在接続されている機器の名前が聞こえます。
2. 2秒以内に充電ケースの*Bluetooth*ボタン ᛒ をもう一度押すと、デバイスリストにある次の機器に接続します。
3. 使用する機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。

   機器が接続されるとビープ音が聞こえます。
4. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

注: すでに2台の機器がイヤホンに接続されている場合、新しい機器が以前に接続されていた2台目の機器に代わって接続されます。

イヤホンのデバイスリストを消去する

1. 「*Bluetooth*機器のリストを消去しました」という音声ガイドが聞こえるまで、充電ケースの*Bluetooth*ボタン ᛒ を長押しします。



注: イヤホンを装着していない場合は、充電ケースの*Bluetooth*ボタン ᛒ を10秒間長押しします。イヤホンのステータスインジケーターが青にゆっくり点滅します。

2. モバイル機器の*Bluetooth*リストからイヤホンを削除します。

   すべての機器が消去され、イヤホンが新しい機器と接続可能な状態になります(15ページを参照)。

イヤホンを保管する

イヤホンを使用しないときは、充電ケースに収納します。バッテリーの寿命を保ち、ケースにごみが入らないように、ケースを閉じてください。

イヤホンを長期間(4週間以上)保管する場合は、常温で保管し、充電ケースのバッテリー残量が40%以上であることを確認してください(36ページを参照)。

イヤホンと充電ケースのお手入れ

コンポーネント	手順
イヤーチップ	チップをイヤホンから外します。外したチップは水で薄めた中性洗剤で洗ってください。 **注:** チップをイヤホンに取り付ける前に、水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。
イヤホンのノズル	乾いた柔らかい布か綿棒などを使って、そっと汚れを拭き取ってください。 **注意:** ノズルの開口部に清掃道具を差し込まないでください。
充電用接点(イヤホン)と充電端子(充電ケース)	錆を防ぐために、乾いた柔らかい綿棒などで拭いてください。
充電ケース	乾いた柔らかい布か綿棒などを使って、そっと汚れを拭き取ってください。

交換部品とアクセサリー

交換部品とアクセサリーは、Bose製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/Support/QCEarbuds

保証

製品保証の詳細はglobal.Bose.com/warrantyをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

イヤホンをアップデートする

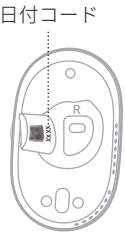
イヤホンと充電ケースは、Bose Musicアプリに接続してアップデートが利用できるときに、自動でアップデートを開始することができます。アプリの手順に従ってください。

ヒント: Bose Updater Webサイトを利用して、イヤホンと充電ケースをアップデートすることもできます。パソコンでbtu.Bose.comにアクセスして、画面の手順に従ってください。

イヤホンの日付コードを確認する

イヤホンからイヤーチップを外します(20ページを参照)。

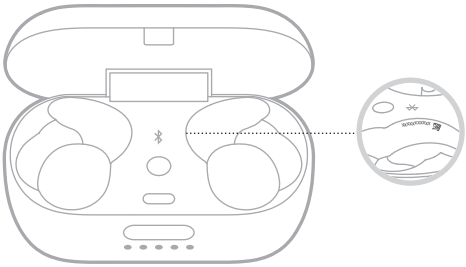
日付コードはイヤホンのノズルに記載されています。



充電ケースのシリアル番号を確認する

充電ケースから右イヤホンを取り出します。

充電ケースのシリアル番号は、右イヤホンを収納するくぼみの左側に記載されています。



ヒント: 充電ケースのシリアル番号は、カートンの外側のラベルにも記載されています。

最初にお試しいただくこと

イヤホンに問題が生じた場合は、まず下記の点をご確認ください。

- バッテリーを充電します(31ページを参照)。
- イヤホンの電源をオンにします(21ページを参照)。
- イヤホンのステータスインジケーターと充電ケースのステータスインジケーターを確認します(35ページを参照)。
- お使いのモバイル機器が*Bluetooth*接続に対応していることを確認します(37ページを参照)。
- Bose Musicアプリをダウンロードして、入手可能なソフトウェアのアップデートを実行します(15ページを参照)。
- モバイル機器を干渉源や障害物から離して、イヤホンに近づけます(9 m以内)。
- イヤホン、モバイル機器、音楽再生アプリの音量を上げます。
- 別のモバイル機器を接続します(15ページを参照)。

その他の対処方法

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: worldwide.Bose.com/contact

症状	対処方法
イヤホンの電源が入らない	イヤホンがスタンバイモードになっていないか確認します。イヤホンをスタンバイ状態から復帰するには、イヤホンを耳に装着します。 両方のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。ケースを閉じてから、もう一度開きます。イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。 イヤホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してください。

症状	対処方法
イヤホンとモバイル機器を接続できない	お使いのモバイル機器での操作: • *Bluetooth* 機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 • モバイル機器の*Bluetooth* リストからイヤホンを削除します。もう一度接続してみます(15ページを参照)。 左右のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めると、ステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。ケースを閉じてから、もう一度開きます。もう一度接続してみます(15ページを参照)。 右イヤホンが正しく装着されていることを確認します。 右イヤホンが充電ケースの通信範囲内(9 m)にあり、ケースが開いていることを確認します。 イヤホンのデバイスリストを消去します(39ページを参照)。もう一度接続してみます(15ページを参照)。 worldwide.Bose.com/Support/QCEarbudsにアクセスして、解説ビデオを参照します。 イヤホンと充電ケースを再起動します(48ページを参照)。
アプリでのセットアップ中にイヤホンが反応しない	Bose Musicアプリを使用してセットアップしていることを確認します(15ページを参照)。 モバイル機器の設定メニューで、*Bluetooth* 機能が有効であることを確認します。
Bose Musicアプリでイヤホンを検出できない	イヤホンを装着したまま、「接続準備完了」という音声ガイドが聞こえるまで、充電ケースの*Bluetooth* ボタン ⁑ を長押しします。 両方のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。ケースを閉じてから、もう一度開きます。イヤホンを取り出します。
モバイル機器でBose Musicアプリが動作しない	お使いのモバイル機器がBose Musicアプリに対応しており、システム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、モバイル機器のアプリストアをご参照ください。 モバイル機器でBose Musicアプリをアンインストールします。アプリを再インストールします(15ページを参照)。
***Bluetooth* 接続が途切れる**	イヤホンのデバイスリストを消去します(39ページを参照)。もう一度接続してみます(15ページを参照)。 モバイル機器をイヤホンに近づけます。 イヤホンと充電ケースを再起動します(48ページを参照)。

症状	対処方法
音が出ない	左右のイヤホンがしっかりと耳に収まっており、後ろに回しすぎていないことを確認します(17ページを参照)。 イヤホンを装着するときは頭をまっすぐにしてください。 モバイル機器の再生ボタンを押して、音楽が再生されていることを確認します。 別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。 モバイル機器に直接保存しているコンテンツを再生します。 モバイル機器を再起動します。 左右のイヤホンが離れすぎていないか確認してください。 Bose Musicアプリを使用して、装着検出機能を無効にします。
片側のイヤホンから音が出ない	左右のイヤホンがしっかりと耳に収まっており、後ろに回しすぎていないことを確認します(17ページを参照)。 イヤホンを装着するときは頭をまっすぐにしてください。 左右のイヤホンが離れすぎていないか確認してください。 左右のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めると、イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。イヤホンを取り出します。
オーディオとビデオが同期していない	アプリケーションまたは音楽サービスを閉じてから再度開きます。 別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。 両方のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。ケースを10秒間閉じておきます。ケースを開きます。イヤホンを取り出します。
音質が悪い	左右のイヤホンがしっかりと耳に収まっており、後ろに回しすぎていないことを確認します(17ページを参照)。 別の曲を試してみてください。 別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。 イヤーチップやイヤホンのノズルの先端にごみなどが詰まっていれば取り除きます。 モバイル機器や音楽再生アプリのオーディオ拡張機能をオフにします。 イヤホンの接続で正しい*Bluetooth*プロファイル(Stereo A2DP)が使用されていることを確認します。お使いのモバイル機器の*Bluetooth*/オーディオ設定メニューで、正しいプロファイルが選択されていることを確認してください。 お使いのモバイル機器での操作: • *Bluetooth*機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 • モバイル機器の*Bluetooth*リストからイヤホンを削除します。もう一度接続してみます(15ページを参照)。

症状	対処方法
マイクが音を正常に拾わない	左右のイヤホンがしっかりと耳に収まっており、後ろに回しすぎていないことを確認します(17ページを参照)。 右イヤホンの端にあるマイクの穴がふさがれていないことを確認します。 スマートフォンでマイクがミュートされていないことを確認します。 通話中の場合は、右イヤホンを装着していることを確認します。 もう一度電話をおかけ直しください。 対応している別の機器で試してみてください。 お使いのモバイル機器での操作: • *Bluetooth*機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 • モバイル機器の*Bluetooth*リストからイヤホンを削除します。もう一度接続してみます(15ページを参照)。
ノイズキャンセリングモードを調整できない	両方のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。ケースを閉じてから、もう一度開きます。イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。 左イヤホンを使用してノイズキャンセリングモードを調整していることを確認します。 「イヤホンのタッチコントロールが反応しない」(46ページ)をご覧ください。 Bose Musicアプリを使用して、ノイズキャンセリングモードを調整します。このオプションはホーム画面から設定できます(15ページを参照)。
ノイズキャンセリング機能の効果が弱い	イヤホンが適切にフィットしていることを確認します(18ページを参照)。 ノイズキャンセリングモードを確認します(27ページを参照)。 イヤホンを耳から外し、再度装着します。 通話中またはモバイル機器の音声コントロールを使用している場合は、Bose Musicアプリを使用して、セルフボイスを下げるかオフにします(28ページを参照)。
通話中に相手の声が聞こえにくい	モバイル機器の音量を上げます。 別のノイズキャンセリングモードを試してみてください(27ページを参照)。
通話中に自分の声が聞こえにくい	Bose Musicアプリを使用してセルフボイスを調整します。このオプションは設定メニューから設定できます。

症状	対処方法
イヤホンが反応しない	両方のイヤホンを充電ケースに入れて、磁石の力で定位置に収めます。ケースを閉じてから、もう一度開きます。イヤホンのステータスインジケーターが充電状態に応じて点灯します(35ページを参照)。 イヤホンと充電ケースを再起動します(48ページを参照)。
イヤホンのタッチコントロールが反応しない	タッチセンサー部分を正しくタッチしていることを確認します(23ページを参照)。 指がタッチコントロール部分にしっかり触れていることを確認します(23ページを参照)。 続けてタップする機能の場合は、タップする強さを変えてみます。 指が濡れていないことを確認します。 髪が濡れている場合は、髪がタッチセンサーに触れないようにしてください。 手袋を着用している場合は、手袋を外してからタッチセンサーに触れてください。 Bose Musicアプリを使用して、装着検出機能を無効にします。 イヤホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してください。 イヤホンと充電ケースを再起動します(48ページを参照)。
音量を調節できない	Bose Musicアプリを使用して音量調節を有効にしていることを確認します(23ページを参照)。 タッチセンサーを正しい方向にスワイプしていることを確認します(23ページを参照)。 「イヤホンのタッチコントロールが反応しない」をご覧ください。
ショートカットを使用できない	Bose Musicアプリを使用してショートカットが設定されていることを確認します(30ページを参照)。

症状	対処方法
イヤホンを充電できない	イヤホンが充電ケースに正しく収納されていることを確認します。バッテリーの寿命を保つために、イヤホンを充電している間はケースを閉じてください(31ページを参照)。 イヤホンの充電用接点やケースの充電端子に汚れやごみが付着していないことを確認します。 USBケーブルが充電ケースの端子にしっかりと接続されていることを確認します。 USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。 別のUSBケーブルをお試しください。 別のウォールチャージャーをお試しください。 イヤホンや充電ケースが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してください。もう一度充電してみます(31ページを参照)。
充電ケースを充電できない	USBケーブルが充電ケースの端子にしっかりと接続されていることを確認します。 USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。 別のUSBケーブルをお試しください。 充電ケースが閉じていることを確認します。バッテリーの寿命を保つために、充電中はケースを閉じてください。 別のウォールチャージャーをお試しください。 充電ケースが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してください。もう一度充電してみます(32ページを参照)。 ワイヤレス充電器がQi機能に対応していることを確認します。
イヤーチップが外れる	イヤーチップをイヤホンにしっかりと取り付けます(20ページを参照)。
音声ガイドの言語が正しくない	Bose Musicアプリを使用して音声ガイドの言語を変更します(15ページを参照)。このオプションは設定メニューから設定できます。
着信が通知されない	Bose Musicアプリを使用して音声ガイドを有効にしていることを確認します(15ページを参照)。このオプションは設定メニューから設定できます。
イヤホンから変な音が聞こえる	イヤホンのノズルが詰まっていないか確認します(20ページを参照)。

イヤホンと充電ケースを再起動する

イヤホンが反応しない場合は、再起動することができます。

注: イヤホンを再起動すると、イヤホンのデバイスリストが消去されます。他の設定は消去されません。

1. イヤホンを充電ケースに入れます。
2. イヤホンのステータスインジケーターが点滅するまで、充電ケースの*Bluetooth*ボタン ⅄ を30秒間長押しします。

   再起動が完了すると、イヤホンのステータスインジケーター (35ページを参照) と充電ケースのステータスインジケーターが点灯します(36ページを参照)。

840344-0010

©2025 Bose Corporation, 100 The Mountain Road, Framingham, MA 01701-9168 USA
AM840344-0010 Rev. 04